

# 医療機関のみなさま

医療の質を維持するためには、**スタッフの定着**が不可欠です

人材が定着しないと現場に負担がかかり、離職率が高くなるリスクがあります。また、新規採用には多大な時間と労力、そしてコストがかかります。人口減少が進む中、貴重な人材を育て、**長く働ける職場環境**を整えることが、**医療の安定**につながります



## 人材定着

## 対策支援

### なぜ対策が必要なのか

医療現場では、人材不足が大きな課題となっています。特に人口減少が進む中で、必要な人材を確保することはこれまで以上に困難になります。

スタッフの離職にはさまざまな要因が影響しており、それらを把握できていないため、対策が遅れてしまうことが多いです。離職につながる要因を把握し、適切な対策を講じることで、離職を防ぐことができます。職場環境を改善し、スタッフが安心して長く働ける環境を整えることが大切です。

### 北海道医療勤務環境改善支援センターとは

医療勤務環境改善支援センターとは、医療法第30条の21に基づき北海道が設置したものです。医業経営アドバイザー(医業経営コンサルタント等)、医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士等)を配置するほか、医療専門職の専門家とも連携しながら、医療機関の多様なニーズに対し専門的な支援を無料で実施します。

相談・支援は  
全て無料

北海道が設置  
した機関で安心

専門アドバイザー  
が連携支援

## 支援の流れ(一例)

STEP 1	職員満足度調査の実施とデータ分析	匿名での職員満足度調査を行います。この調査結果を分析し、離職の原因や職場環境に影響を与える要因を明らかにします。
STEP 2	課題の抽出	把握した課題を基に、解決が必要な問題の優先順位を決定します。影響の大きさや緊急性を考慮し、どの問題に最初に取り組むべきかを判断します。
STEP 3	改善策の検討、勤務環境改善計画の策定	課題に対する具体的な改善策を検討します。課題に合わせて、業務量調査やタイムスタディ調査、ヒアリング調査などを実施することも可能です。研修やワークショップが必要な場合はセンターから講師を派遣します。 改善策をどのように実施するかを具体化し、勤務環境改善計画(実施計画)を策定します。
STEP 4	実施と評価	勤務環境改善計画(実施計画)に基づいて、改善策を実施します。必要に応じて計画を見直しながら進めていきます。 実施後、離職率の変化や再度の職員満足度調査を通じて、改善策の効果を評価します。

## 実施方法

専門アドバイザーが医療機関に伺い、現状の課題をヒアリングさせていただきます。

その後、改善に向けた取組を担当者の皆さまと一緒に考え、現場に合った対策を提案します。

支援は年に4~6回を目安に実施し、継続的にサポートしながら、安心して働ける職場環境づくりをお手伝いします。

## 「人材定着対策支援」の実施をお勧めする医療機関

- ・離職率が高い
- ・慢性的な人材不足に悩んでいる
- ・新規採用が困難
- ・長時間労働となるスタッフがいる
- ・ハラスメントの相談が増えている など

＼ ご相談は電話・メール・ホームページから ／

### 北海道医療勤務環境改善支援センター

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目毎日札幌会館3階 一社)北海道総合研究調査会(略称 | HIT)内

TEL 011-200-4005

MAIL

iryo-center@hit-north.or.jp

FAX 011-222-4105

HP

<https://iryoukinmukankyo.sakura.ne.jp/hp/>

開所時間 | 平日 9:00~17:00 ※土日祝・夏季・年末年始休業日を除く

お問合せ・ご相談申込フォーム QR コード

お問合せ・ご相談申込はコチラ



北海道

厚生労働省

北海道労働局